

日立アプライアンス の紹介

岡部信也

おかべ しんや 日立アプライアンス株式会社
空調営業本部 広域営業部 電力・電化営業グループ 課長代理

1. 日立アプライアンスの概要

日立アプライアンス(株)は、おとし(2006年4月1日)に、当時の(株)日立空調システムと(株)日立ホーム&ライフソリューションが合併して、新たに出発した。

アプライアンスという言葉には、“身近な製品”という意味があり、白ものに代表される家電製品からルームエアコンをはじめとする空調機器や各種冷凍機器などの製品を幅広く扱っている。事業の3本の柱である“総合空調事業”、“オール電化事業”、“家電事業”を結び、人々の暮らしの高度化をサポートすべく“生活圏ソリューション事業”として、グローバルに展開している(図1)。たとえば、家庭用から学校、駅、コンビニやレストランなど幅広い分野で欠かすことのできない“生活圏”の冷暖房システムを、“総合空調事業”として開発から設計、製造、販売、サービスまでトータルに行なっている。



図1 日立アプライアンスの三事業

2. 製品の概要

日立アプライアンス(株)の扱っている商品の一部を紹介する。

家庭向け、業務用途向けなどの各用途へ、豊富な商品で、さまざまな省エネや省コストなどのソリューションが提案できる。特に、独自のヒートポンプ技術を活用した業界トップの高効率空調機器など、国の補助金制度が受けられる製品も数多い。

(1) 家庭用途向け製品

生活用途向けの商品は、“オール電化生活”のコンセプトで、国の補助金制度の適用が受けられる“エコキュート”や“電気温水器”、“IHクッキングヒーター”がある。

“エコキュート”や“電気温水器”には、業界で初めて開発し製品化した以下の独自でユニークな機能を有する製品がある。

- ① 水道直圧；水道配管と直接接続でき、水道の圧力が低下せず、シャワー感を損わない。
- ② 追い焚き；浴槽にはったお湯の追焚時に、湯を足さずに蓄熱槽の温熱のみを取り出す。

“水道直圧タイプ”(図2)は、ガスの瞬間湯沸器と同様に水道の供給圧力を減圧せずに熱交換器を通過する過程で貯湯槽の熱のみを移し湯にする構成としている。これまでのエコキュートや電気温水器では、貯湯槽に水を貯めるために水道の供給圧力を減圧させるため、ガス会社などがエコキュートや電気温水器を批判するのに、水圧が低くシャワー感が悪いなどと言ってきたが、この欠点を完全に克服している。

“追い焚き上手”(図3)(図4)は、貯湯槽内に、温熱を取り出すための熱交換の配管を有し、最も効率的で合理的かつ信頼性の高い構成を採用している。この構造は、特許であるため他のメーカーは、貯湯槽の外部に熱交換器を設けるなどの構成をとっている。

他に、PAM技術を取り入れ除菌ステンレスを採用し清潔で省エネな、ルームエアコン(図5)がある。

IHクッキングヒーター(図6)は、左右両方のIHで、鉄、ステンレス、銅、アルミなどすべての金属鍋が使えるオールメタル対応の製品もある。

このようなオール電化システムを、トータルに纏めてシステムキッチンメーカーやマンション開発会社、電力会社などとパートナーシップを組んで、すべての人に使いやすい家電品を、快適・便利・安全なオール電化の暮らしで実現できる提案をしていく所存である。